

[第34回] クイズ チャレンジ!!



琵琶湖文化館の収蔵品の中から、あるいは知っているようで知らない文化財のことについて、あれこれクイズにしてみました。さあ、答えがわかるかな？気軽にチャレンジしてみよう！

問題 87

新型コロナウイルスの猛威に脅かされた現代に生きる私たち。古より目に見えない感染症(伝染病)の脅威に対して、人々はさまざまな知恵と工夫でのり越えてきました。その中の一つに、青面金剛



青面金剛図 (大津絵) 本館蔵

への信仰があります。もともと青面金剛は伝尸(でんし・結核などの伝染病)という感染症からまもってくれるほとけでしたが、中国の道教思想に由来する庚申信仰の本尊として、広く庶民に信仰されました。

庚申信仰では、60日に一度訪れる「庚申の日」の夜に人々が集まり、青面金剛を祀って、あるユニークな方法で病を遠ざけ寿命を延ばすとされています。

では問題です。人々はこの夜、集まっていったい何をしたのでしょうか？

- ① 皆で手をつないで寝た
- ② 枕を高くして寝た
- ③ 寝ない



ヒント：[収蔵品紹介 < 絵画 < 青面金剛図]

問題 88

現在、私たちは長さの単位にメートル法を使いますが、昔は「尺貫法」による尺が基本の単位とされました。大宝律令(701)という法律によって規定されたとされる尺貫法は、今でも住宅や建物など、長さ・大きさを示すものとして名残があります。仏像の大きさにおいてもまた然り。

尺貫法		メートル法(≒)
1厘(りん)	= 10毛(もう)	0.0003m(約0.3mm)
1分(ぶん)	= 10厘(りん)	0.0030m(約3mm)
1寸(すん)	= 10分(ぶん)	0.0303m(約3cm)
1尺(しゃく)	= 10寸(すん)	0.3030m(約30cm)
1間(けん)	= 6尺(しゃく)	1.818m
1丈(じょう)	= 10尺(しゃく)	3.03m
1町(ちょう)	= 60間(けん)	109.09m
1里(り)	= 36町(ちょう)	3927.3m(約3.9km)

さて問題です。立っている仏像を見て、「これは丈六仏(じょうろくぶつ)だね」と誰かが言いました。ここでは『丈六』が仏像の大きさ(身長)を表しています。さてこの立像の大きさは？次の中から選んでください。

- ① 約 0.50m(1丈 ÷ 6)
- ② 約 4.85m(1丈6尺)
- ③ 約 18.18m(1丈 × 6)



滋賀県立 琵琶湖文化館

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜地先
TEL / 077-522-8179 FAX / 077-522-9634
E-mail / biwakobunkakan@yacht.ocn.ne.jp
ウェブサイト / http://www.biwakobunkakan.jp

クイズの答えは、裏面に豆知識と一緒に掲載しています。当館のウェブサイトでは、様々なクイズを随時更新しています。答えのヒントとなる「滋賀県の指定文化財」や「収蔵品紹介」などのページもご覧いただけますので是非チェックしてみてくださいね。



[第34回] クイズ チャレンジ!!



【解答編】

答え87 正解【③ 寝ない】

庚申こうしんの日には、青面金剛しょうめんこんごうを祀り「一晩中起きています」ことがポイントです。というのも、庚申信仰では人間が本来の寿命を全うできないのは、体内に宿る「三尸さんし（さんし）」という三匹の虫のせいだとされ、この三尸が庚申の日の夜、人が眠っている間に身体から抜け出て天に昇り、天帝にその人の行いの善悪を告げ、天帝がその罪科によってその人の寿命を縮めるといわれました。三尸が抜け出す庚申の日の夜は、一晩中眠らなければ三尸は出てこれない、ということで始まったのが「庚申待こうしんまち」という行事なのです。

当館の大津絵として描かれた青面金剛図には、下部に「見ざる・聞かざる・言わざる」の三猿が描かれています。「三尸よ天帝には告げないで見逃してね」という意図があったのかもしれませんが。



大津絵は、江戸時代初めの頃から描かれ、大津を代表する名産でした。「大津絵の筆のはじめは何仏」と、芭蕉の有名な句にあるように、初期の大津絵は阿弥陀などの仏画で、中でも現在最も多く残されているのが、青面金剛を描いたものです。それは、青面金剛が「庚申待」の本尊として、広く庶民に信仰されたからでしょう。健康・長寿を願う気持ちは昔も今も変わりません。



答え88 正解：【② 約 4.85m(1丈6尺)】

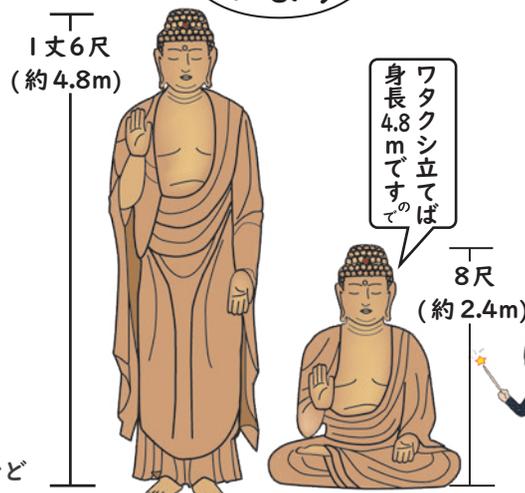
仏像の像高を表すときに、立像の高さが1丈6尺(約4.85m)ある仏像のことを「丈六仏じょうろくぶつ」といいます。これは釈迦しゃかの身長が1丈6尺あるとされたことから、仏像はこの大きさで造立することが一つの理想とされました。

では、座っている像(坐像)はどうでしょう？

座っていると高さが半分となりますが、1丈6尺が「実物大・等身大」であるとすると、立てば丈六じょうろくということで、半分の8尺(約2.4m)の像を「丈六仏じょうろくぶつ」といいます。

「半丈六」といえば立像8尺、坐像で4尺(約1.2m)の像をさします。

わたしたち、どちらも「丈六仏じょうろくぶつ」と呼ばれています



お釈迦さまの等身大・・・意外とビッグです！！

滋賀県内の主な丈六仏

大津 西教寺 阿弥陀如来坐像 / 湖南 長寿寺 阿弥陀如来坐像 / 甲賀 榛野寺 薬師如来坐像
 栗東 金勝寺 釈迦如来坐像 / 東近江 石馬寺 阿弥陀如来坐像 / 甲賀 大池寺 釈迦如来坐像など

